

クリニカルパス通信

クリニカルパスとは？



クリニカルパス

1985年に米国のKaren Zanderによって開発され1995年頃より日本に導入されました。

日本クリニカルパス学会によると「患者状態と診療行為の目標、および評価・記録を含む標準診療計画であり、標準からの偏位を分析することで医療の質を改善する手法」と定義されます。

パスのメリットは？

病院・医療従事者のメリットは、医療が標準化される、チーム医療が推進される、教育ツールとして仕様できる、病院経営も改善されるなどが言われています。患者・家族にとっては入院中の経過や治療内容がわかりやすく安心感して入院生活を送ることができることなどがあります。

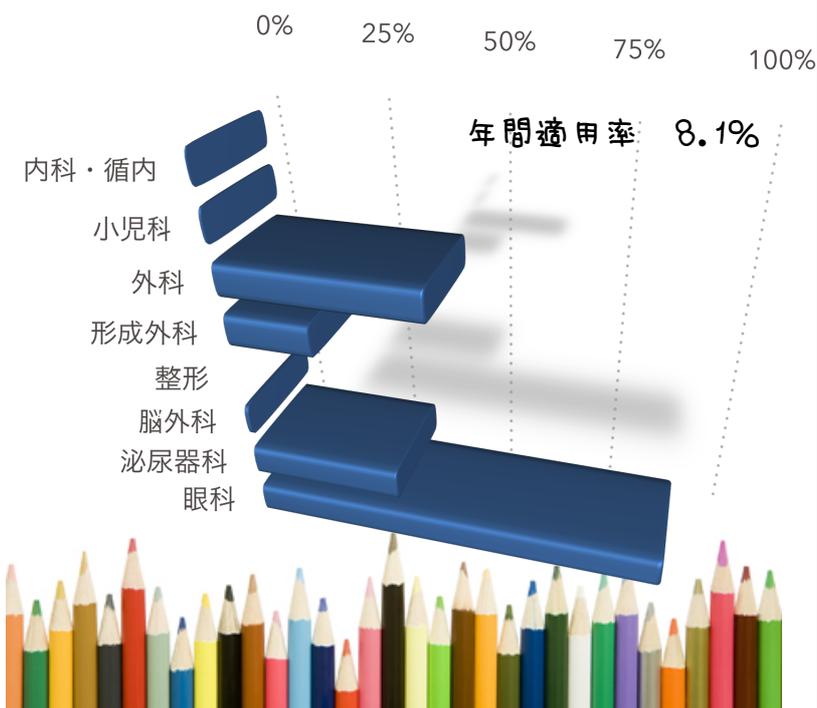
4月から新年度となりパス委員会も新たなメンバーを迎えました。先日の委員会で、現在承認されているパスは計90個となりました。まだ診療科によって使用率に大きな差があります。今年もパス普及にいつそう努めて参りたいと思います。今年度もよろしくお願いたします。

(クリニカルパス委員会 委員長 木戸川秀生)

平成28年度の委員会活動 まとめ

- ◆新たに**42個**のパスを作成・承認しました
- ◆クリニカルパス学会ではじめて発表しました（3題）
- ◆初の**看護パス**を作成しました
- ◆年間パス適用率は**8.1%**でした
- ◆**ミニパス大会**を3回開催しました

平成28年度年間パス適用率



目指せ100個！



現在運用中のパスは90個

内科	2
循環器内科	1
外科・呼吸器外科	57
形成外科	13
眼科	4
整形外科	2
脳神経外科	2
泌尿器科	2
小児科	2
看護科	5

新規パス紹介

3月7日と4月14日のパス委員会にて新しく10個のパスが承認されました！

1. 化学療法による好中球減少症（外科・呼吸器外科）

抗癌剤治療に伴う好中球減少症で入院する際のパスです

2. 急性虫垂炎保存療法（外科・呼吸器外科）

膿瘍形成例などで保存的に治療する際のパスです

3. デンバーシャント造設術（外科・呼吸器外科）

肝硬変などで高度に腹水が貯留している患者が対象です

4. 小児鼠径ヘルニア（小児科）

当日入院・手術、翌日退院の1泊2日のパスです

5. 気管支鏡（外科・呼吸器外科）

1泊2日の気管支鏡検査パスです

6. 急性胆管炎（外科・呼吸器外科）

術後の胆管炎や胆石性胆管炎で使用します

7. 乳癌手術（外科・呼吸器外科）

乳癌の手術で使用するパスです

8. 急性腰痛症（外科・呼吸器外科）

腰痛などで救急搬送されて入院する際に使用します

9. 軽症腸閉塞（外科・呼吸器外科）

癒着性腸閉塞などで入院する場合に使用します

10. 心臓カテーテル検査（循環器内科）

検査だけの場合は1泊2日、治療を伴う場合は2泊3日となるパスです

思いやりクリニカルパス

— 明るく 優しく 健やかに —

2017 12.1(金)～2(土)

会場 大阪国際会議場

会長 山中英治 (社会医療法人石弘会 石草第一病院 院長)



2017年クリニカルパス学会のお知らせ

◆ 平成29年12月1日～2日

◆ 場所：大阪国際会議場

次回クリニカルパス学会においても是非とも当院から発表したいと思っております！